

東京ジャーミイ文書館主催  
イスラーム古典読書会

第1週 III

テイルミズイー師  
「シャマーイル」  
アハマド・ホジャ

第2週 V

イブン・アージュールム  
「アル＝アージュール＝ミーヤ」  
ウスタズ・セムセム

第3週 I

ユヌス・エムレの世界  
カイイム・ホジャ



第4週 IV

ガザリー  
「ハラールとハラームの書」  
フーガ先生

THE  
CLASSIC  
BOOK  
CLUB

16:30-17:30

または

17:00-18:00

※季節により時間帯が変わります

ON ZOOM

要予約・参加無料

[institute@tokyocamii.org](mailto:institute@tokyocamii.org)



Tokyo Camii Institute



# THE CLASSIC BOOK CLUB

二〇二三年、一般財団法人として正式に発足した  
(一財)東京ジャーミイ文書館にどう学生・研究者有志による古典読書会です。  
毎週土曜の夕刻、ウェブ会議システムを使用して開催しています。

## III. ティルミズイー師『シャマーイル』

アハマド・ホジャ / 前野直樹

日本サウディアラビア協会・日本クウェイト協会常務理事・事務局長  
日本ムスリム協会理事



9世紀のイスラーム学者であり、膨大な量のハディースを収集・編纂したことで知られるティルミズイー。彼の著作のひとつ『シャマーイル・ムハンマディーヤ』は、預言者ムハンマドの美德を語る宗教作品ジャンルの中でも、もっとも高名といえる一冊です。

ムスリム世界で預言者ムハンマド(祝福と平安あれ)の人となりを知るためのハディース集として広く親しまれてきた、ティルミズイー師の『シャマーイル・ムハンマディーヤ(ムハンマドの人となり)』を

原文とともに少しずつ読み進めています。全56章415伝承のうち、

毎回7伝承前後読み進めていますので、アッラーの御許しあらば約60回ほど読了となる予定です。

「預言者伝学」の古典的名著とされる本書に触れるこの時間は、世界20億のムスリムが人生の師と仰ぐ預言者ムハンマド(祝福と平安あれ)をよりよく知り、かの人に想いを馳せる時間でもあります。

2021年9月から月1回のペースで始まったこの5ヵ年計画に興味を持たれた方は、

気軽にご参加ください(入退室はご自由に)。

## V. イブン・アージュルूम『アル=アージュルーミーヤ』

ウスタズ・セムセム / 松永修

アズハル大学イスラーム諸学部イスラーム法学科修士課程



13世紀末のフェズに生まれ、クルアーン朗誦の師でもあったイブン=アージュルूम。著者である彼自身の名で親しまれてきたアラビア語文法書の古典『アル=アージュルーミーヤ』を読解します。アラビア語の複雑な文法を簡潔に、暗記しやすいように書かれた本書は、長く「クルアーンの次におぼえる教科書」とされ、アラビア語学習者たちに今も愛読されています。16世紀には非アラビア語圏である欧州にも伝播し、ほとんどの欧州語に翻訳されて広く読まれるようになりました。彼の名は英語の grammer (文法) という語の由来になったともいわれています。

## I. ユヌス・エムレの世界

カイム・ホジャ / 山本直輝

マルマラ大学大学院トルコ学研究所 助教



13世紀のアナトリアに生を受け、のちのオスマン帝国から現代トルコにいたるまで、その文学史上に計り知れない影響を今なお与え続けているユヌス・エムレの言葉を味わう読書会です。※ご多忙につき若干、不定期開催

トルコ・イスラーム文化の創始者  
ユヌス・エムレの詩と一緒に勉強しましょう。

イスラームの文化や宗教に興味のある方は  
どなたでもご参加ください。1人では読みにくい  
読んでみたいイスラームやアラビア語の本の  
リクエストも随時受け付けています。

## IV. ガザーリー『ハラールとハラームの書』

フーガ先生 / 木村風雅

東京大学大学院総合文化研究科 特任助教

フーガ先生による前回の古典読書会で  
購読した「アイユハルワラド(おお、若者よ)」の  
書籍化が進行中です!



11世紀のイスラーム神学者にしてタサウフ(修身)の徒ガザーリー。西洋世界ではアルガゼルの呼称で知られ、神学・法学のみならずタサウフ(いわずのすーフィズム)を最初に体系・理論化した人物としても著名なガザーリーの大著『宗教諸学の再興』から、『ハラールとハラームの書』を読解します。

